熊野東中学校　　平成28年6月9日（木）

１学年通信

No.3（文責：平山）

☆☆☆海のつどい☆☆☆

6月2日(木)～6月4日(土)の2泊3日，国立江田島青少年交流の家にて「海のつどい」を行いました。今回の研修の目的は次の3つでした。

（1）寝食を共にし，お互いに理解を深め，よりより仲間作りをめざす。
（2）集団行動を通して，協力の精神と責任感と実行力を養う。
（3）自然に親しみ，豊かな感性を養う。

多くの人が達成できたように思います。

会場到着後すぐの集団行動訓練では，集団行動，ラジオ体操，東中ソーランに取り組みました。繰り返し取り組むことで集団の動きに一体感が増し，短時間の研修でしたが成長した姿が見られました。東中ソーランでは，生徒から「あと少し踊りたい！練習したい！」と声が上がり主体的に取り組む姿勢も見られました。

2日目は水晶山に登りました。標高90mと低い山ですが，急な傾斜やロープを使って登る箇所があり中学1年生には大変な登山道でした。しかし，先に登った生徒が，手を差し伸べて助けているなど，生徒同士での助け合いや励ましあいが多く見られました。また，豊かな自然があり，通学路では見られない植物や動物に興味を持って親しむことができました。山頂から見る瀬戸内海はとても美しく，多くの生徒が感動していました。

今回の研修の山場は，2日目午後と3日目午前のカッター訓練です。水晶山登山の朗らかな表情から打って変わって，大きな声で飛んでくる短く端的な指示に，緊張した表情で訓練に臨みました。

基本操作の説明を受け，6艇のカッターに乗りこみました。自分が手を抜いたらカッターは進まない状況で，周りの生徒と協力することを通して上手にカッターを進めることができるようになりました。

3日目には，すぐにカッターに乗り込み，高校生レベルの往復7kmほどのコースに挑戦し，すべての艇がゴールすることができました。

3日間を通して，係りの仕事も手を抜くことなく，責任感をもって行うことができました。この研修で学んだことを，普段の生活で意識して行動し，立派な中学生になって欲しいと願っています。

☆☆☆保護者の皆様へ☆☆☆

海のつどいでは，準備物から送迎などお世話になり，ありがとうございました。おかげさまで全員がよい経験をすることができました。海のつどいを通して，生徒は一歩成長し，今メリハリのある学校生活を送っているように思います。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。